



サブスクリプション『図面管理ソリューション PRIMO-X』を開発

ユアサ商事株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：田村 博之）は、株式会社アルファ TKG（東京都中央区、代表取締役：高木 俊郎）と共同で、導入ハードルの低いサブスクリプションモデル『図面管理ソリューション PRIMO-X』を開発しました。

【概要】

日本のモノづくりを支える板金業界では、熟練職人の高齢化が進み、技術継承と安定的な生産体制の維持が喫緊の課題となっています。このような状況下で、多くの工程を紙図面に依存している中小企業では、そのデジタル化が求められていますが、高額な初期費用が障壁となり、デジタル化への対応が遅れているのが現状です。

こうした業界の課題解決に貢献するため、『図面管理ソリューション PRIMO-X』を開発しました。本サービスは、初期費用を抑え、月額 30,000 円程度からの低額で、利用期間も調整可能なサブスクリプション形式を採用しています。

『図面管理ソリューション PRIMO-X』は、板金業界に特化した AI 搭載型の図面管理システムです。紙図面の取り込みはもちろんのこと、既存システムのデータベースからも図面を自動収集できます。図面はクラウドで一元管理され、AI が手書きメモのテキスト化、自動分類、タグ付けを行うことで、効率的な図面管理を実現します。

（詳細はこちら⇒

<https://www.yuasa.co.jp/primox/>)

PRIMO-X



これまでの図面管理の課題		PRIMO-X 導入後
図面管理が属人化し、最新版の所在が不明	➡	クラウドで一元管理することで所在が常に明確となり、スムーズな共有が可能
図面と設備・工程がつながらず作業効率が低い		設備や工程とシームレスにつなぎ効率化を実現
図面・見積書・カメラ画像・ERP 受発注データがバラバラに管理され生産効率が低い		図面をハブにしてすべてのデータの連携可能。情報の分散を防ぎ、管理の手間を削減

【今後の展開】

図面のクラウド管理後は、アルファ TKG が提供する板金 IoT ソリューションとの連携が可能となります。様々な IoT ソリューションと連携させることで、熟練職人の経験やノウハウに依存することなく、安定した品質での加工体制の確立を支援し、技術継承という板金業界が抱えるもう一つの大きな課題の解決にも貢献します。

■会社概要

ユアサ商事株式会社 | YUASA TRADING CO., LTD. (<https://www.yuasa.co.jp/>)

所在地 : 東京都千代田区神田美土代町 7 番地

代表者 : 代表取締役社長 田村 博之

設立 : 1919 年 6 月 25 日

事業内容 : 産業機器、工業機械、住設・管材・空調、建築・エクステリア、建設機械、エネルギー、その他分野
に関する製品販売やサービス提供

株式会社アルファ TKG |

所在地 : 東京都中央区日本橋本町 4-1-13

代表者 : 代表取締役 高木 俊郎

設立 : 2014 年 3 月 3 日

事業内容 : 中堅・中小製造業のデジタル変革(DX)に貢献するソフトの開発・販売

《本件に関するお問合せ先》

ユアサ商事株式会社 総合企画部広報グループ TEL:03-6369-1133 E-mail:souki@yuasa.co.jp